

研修動画活用マニュアル

兵庫県「不妊治療と仕事の両立」研修動画 活用用

目次

はじめに 本研修動画概要

1. 本マニュアルの使い方
2. 動画一覧（早見表）
3. 活用シーン別の進め方
4. 動画別活用シート
 - 4-1. 企業向け普及啓発編
 - 4-2. 制度整備編
 - 4-3. 気運醸成編
 - 4-4. 対応実践編
 - 4-5. 従業員向け研修編①（周りの理解と配慮）
 - 4-6. 従業員向け研修編②（当事者としての行動）

はじめに 本動画概要

目的	この動画は、経営者・企業担当者等が、不妊治療の基礎的な知識（治療内容、仕事への影響など）、具体的に治療中の社員が現れた際の適切な対応方法などを学ぶことができます。社内研修や制度検討の場で実務に活かし、誰もが働きやすい職場づくりに活用してください。
対象	事業主、人事・労務管理者、管理職、従業員
監修者	・英ウィメンズクリニック 理事長 塩谷雅英先生 ・福島通子社会保険労務士事務所 代表 福島通子先生 ・NPO 法人 Fine 理事長 野曾原誉枝さん ・アスカカンパニー株式会社(加東市) 執行役員 門脇弘朋さん
本数	全6本
使い方	一覧から選ぶ → 該当動画を視聴する → 視聴後に次のアクションを考える

1.本マニュアルの使い方

1. まず「2. 動画一覧（早見表）」から、対象者と目的に合う動画を選びます。
2. まとまって視聴できる場合はフル視聴、時間が限られる場合は秒数指定の部分視聴を行います。
3. 視聴後は、各シートの『視聴後に決めること』を参考に、次の行動を考えます。

実務でのコツ

長い解説を足すより、『誰が・いつ・どこで・視聴後に何を考えるか』を明確にすると現場で使われやすくなります。

2. 動画一覧（早見表）

No	動画名	対象	主な目的	使う場面	動画の長さ
1	企業向け 普及啓発編	経営者・人事	不妊治療の基本的知識と、企業が両立支援に取り組む必要性を短時間で共有する ○キーワード：不妊治療とは？・タイミング法・人工授精・体外受精・顕微授精・不妊治療サポート	企業訪問の導入 / 経営層説明 / 制度検討の入口	07:14
2	制度整備編	経営者・人事	治療をしやすい労働環境が整っているか、自社の制度を見直し、新たな制度を考える ○キーワード：両立支援のメリット・導入ステップ・支援の運用	人事会議 / 制度見直し / 相談窓口の整理	20:07
3	気運醸成編	事業主・管理職	実際の職場で相談を受けた時の上司の適切な対応方法について理解する ○キーワード：不妊治療とは？・当事者の声・相談しやすい環境づくり	管理職会議 / 部門長共有 / 朝会	16:31
4	対応実践編	人事・労務	経営者・人事労務者の視点で、適切な相談対応、制度設計を理解する ○キーワード：不妊治療による負担・具体的な支援の実践	個別支援 / 労務チーム研修 / ケース検討	15:31
5	従業員向け研修編 ①	従業員全体	職場全体で治療と仕事の両立への理解と配慮を促し、働きやすい職場環境づくりにつなげる ○キーワード：不妊治療概要・両立支援のための環境づくり・社内制度の理解	社内研修 / eラーニング / 全体朝礼	16:24

6	従業員向け研修編 ②	当事者従業員	治療と仕事の両立のために当事者がすべきことを整理する ○キーワード：不妊治療概要・不妊治療経験者の体験談・病院選び・不妊治療連絡カード	個別共有 / 相談時配布 / 自主視聴	19:30
---	---------------	--------	--	---------------------	-------

おすすめの使い分け 初回説明では『普及啓発編』、制度の話に進む時は『制度整備編』、管理職向けには『気運醸成編』、相談対応の確認には『対応実践編』、全社員向けには『従業員向け研修編①』、当事者向けには『従業員向け研修編②』が使いやすい構成です。

3. 活用シーン別の進め方

活用シーン	おすすめ動画	所要時間	向いている場面	進め方の目安
経営層・人事向けの短時間説明	1→2	40～50分	目的共有→制度整備の検討	視聴後に『相談窓口』『休暇・勤務制度』『周知方法』の3点を確認する。
管理職ミーティング	3→4	40～50分	管理職の理解促進と初動確認	『まず受け止める』『必要情報だけ確認』『人事につながる』を共有する。
全社員向け研修	1→5	30～40分	職場全体の理解を促したい時	視聴後に『配慮』『情報共有』『言葉がけ』の3つを確認し、短い意見交換を行う。
当事者・相談者への個別共有	6 (必要時 4)	40～50分	本人が情報整理したい時	無理に視聴を求めず、必要箇所だけ案内する。次の相談先・連絡方法を明確に伝える。

- 企業訪問で使う場合は、まず1本目で全体像を共有し、相手企業の課題に応じて2～4本目を追加案内すると説明しやすい。
- 社内研修で使う場合は、視聴だけで終わらせず、最後に『自社では何を見直すか』を1つ決めると定着しやすい。

4. 活用シーン別の進め方

1. 企業向け普及啓発編

対象	事業主、人事・労務管理者
この動画の主な目的	不妊治療の基本的知識と、企業が両立支援に取り組む必要性を短時間で共有する。
おすすめ活用場面	企業訪問時の導入説明 / 経営層への初回説明 / 他の5本に入る前の共通理解づくり
秒数指定	<p>00:00- 導入</p> <p>01:04- 不妊治療と仕事の両立についての数字</p>  <p>01:40- 塩谷先生による不妊治療解説 (概要・タイミング法・人工授精・体外受精・顕微授精 等)</p> <p>02:08- 不妊治療概要</p> <p>03:05- タイミング法とは？</p>  <p>03:33- 人工授精とは？</p> <p>04:01- 体外受精・顕微授精とは？</p> <p>04:44- 治療法による通院回数の目安</p> <p>05:36- 不妊治療のための休暇制度の必要性</p>  <p>06:34- 不妊治療に対する兵庫県への支援</p>
視聴後に考えたいこと	人事・総務が制度状況を棚卸しし、次回は制度整備編を視聴して具体化に進む。
視聴後の確認ポイント	自社では何が未整備か、まずどこから着手するか、担当部署はどこかを確認する。



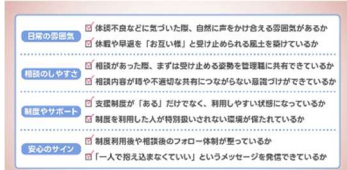
2. 制度整備編

<p>対象</p>	<p>事業主、人事・労務管理者</p>
<p>この動画の主な目的</p>	<p>制度整備をワーク・ライフ・バランスや人的資本の一環として位置づけ、自社に合った支援制度の形を考える。</p>
<p>おすすめ活用場面</p>	<p>人事制度の見直し / 就業規則改定の検討 / 相談窓口整備 / 企業事例共有</p>
<p>秒数指定</p>	<p>00:00- 導入 00:58- 不妊治療の制度設計についての企業側の声 01:40- 不妊治療と仕事の両立についての当事者の声 02:40- 不妊治療と仕事の両立についての企業ができる支援 (社会保険労務士 福島先生とアスカカンパニー門脇さんの対談) 03:20- 対策企業の少なさ・両立支援のメリット 05:00- 両立支援の導入ステップ(福島先生による解説)</p>  <p>06:08- 両立支援についての現状チェックリスト 08:04- 【ステップ1&2】両立支援の制度の導入、社内の把握について</p>  <p>11:27- 【ステップ3】取り組みの決定 13:27- 【ステップ4】運用 17:02- 【ステップ5】実績の確認、見直し</p>  <p>19:43- 兵庫県のサポートへの誘導</p>
<p>視聴後に考えたいこと</p>	<p>休暇・勤務制度・相談窓口・周知方法の4項目で、見直しの優先順位を決める。</p>
<p>視聴後の確認ポイント</p>	<p>『制度はあるが使いにくい』状態になっていないか、相談導線がわかりやすいかを確認する。</p>

3. 気運醸成編

<p>対象</p>	<p>事業主・管理職</p>
<p>この動画の主な目的</p>	<p>管理職が不妊治療と仕事の両立支援を自分ごととして理解し、適切な伝え方やマネジメント上の基本姿勢をそろえる。</p>
<p>おすすめ活用場面</p>	<p>管理職会議 / 部門長研修 / 1on1 の前提共有 / チームリーダー向けミーティング</p>
<p>秒数指定</p>	<p>00:00- 導入 01:00- 不妊治療と仕事の両立についての当事者の声 01:49- 部下から不妊治療と仕事の両立について相談を受けた上司の話 02:37- 不妊治療と仕事の両立についての数字 04:20- 野曾原さんによる職場で出来る不妊治療と仕事の両立支援についての解説 05:32- 上司が相談を受けた際のポイント①話しやすい雰囲気・環境づくり 06:55- 上司が相談を受けた際のポイント②まずは耳を傾ける</p>  <p>09:07- 上司が相談を受けた際のポイント③今後のことを整理する</p>  <p>12:28- 上司が相談を受けた際のポイント④社内制度・兵庫県のサポートを知る 13:39- 当事者の実際の声</p>  <p>15:18- まとめ 15:57- 兵庫県のサポートへの誘導</p>
<p>視聴後に考えたいこと</p>	<p>『まずは話を受け止める』『必要情報だけ確認する』『人事につなぐ』の共通対応を決める。</p>
<p>視聴後の確認ポイント</p>	<p>管理職ごとに対応の温度差が出ないか、本人の意思確認を優先できるかを確認する。</p>

4. 対応実践編

対象	人事・労務管理者
この動画の主な目的	実際に相談があった場面を想定し、最初の適切な対応と、具体的な行動指針を確認する。
おすすめ活用場面	人事・労務チーム研修 / ケース検討 / 面談準備 / 個別支援の担当者向け共有
秒数指定	00:00- 導入 01:32- 不妊治療と仕事の両立についての数字 03:34- 野曾原さんによる職場で出来る不妊治療と仕事の両立支援についての解説 04:42- 相談を受けた際に覚えておいてほしいこと①不妊治療が抱える4つの負担  05:40- 相談を受けた際に覚えておいてほしいこと②不妊治療について知る 07:19- 相談を受けた際に覚えておいてほしいこと③耳を傾ける 08:30- 相談を受けた際に覚えておいてほしいこと④柔軟な働き方を考える  10:37- 相談を受けた際に覚えておいてほしいこと⑤当事者への公平な配慮 11:48- 相談を受けた際に覚えておいてほしいこと⑥制度・仕組み・風土で機能させる職場づくり 13:22- まとめ  14:49- 兵庫県のサポートへの誘導
視聴後に考えたいこと	面談時の基本フローを作成し、対応記録の残し方と社内共有の範囲を定める。
視聴後の確認ポイント 初回面談で聞くこと・聞かないこと、本人の意向確認、社内共有範囲の整理ができていないかを確認する。	

5. 従業員向け研修編①（周りの理解と配慮）

対象	従業員
この動画の主な目的	周囲の従業員が不妊治療の特徴を理解し、日々の配慮や情報共有の工夫につなげる。
おすすめ活用場面	全社員研修 / eラーニング / ダイバーシティ研修 / 新任者研修
秒数指定	<p>00:00- 導入</p> <p>01:02- 不妊治療と仕事の両立についての数字</p> <p>02:10- 塩谷先生による不妊治療解説 (概要・タイミング法・人工授精・体外受精・顕微授精 等)</p> <p>02:16- 不妊治療概要</p> <p>03:29- 不妊の原因</p>  <p>05:09- タイミング法とは？</p> <p>05:34- 人工授精とは？</p> <p>06:46- 体外受精・顕微授精とは？</p> <p>07:47- 治療法による通院回数の目安</p>  <p>08:01- まとめ</p> <p>09:05- 野曾原さんによる職場で出来る不妊治療と仕事の両立支援についての解説</p> <p>10:14- 意識したいこと①風通しのいい職場づくり</p> <p>11:05- 意識したいこと②理解不足を減らす</p>  <p>13:23- 意識したいこと③社内制度を知っておく</p> <p>14:27- まとめ</p> <p>15:38- 兵庫県のサポートへの誘導</p>
視聴後に考えたいこと	チームでの情報共有ルールや、休みが発生した際の引き継ぎ方法を確認する。
視聴後の確認ポイント	『何を言うか』だけでなく『何を言わないか』も共有できているか、過度な詮索を防げるかを確認する。

6. 従業員向け研修編②（当事者としての行動）

対象	従業員（当事者）
この動画の主な目的	当事者が希望する働き方、職場への伝え方、情報収集の進め方を整理し、両立に向けた行動を考える。
おすすめ活用場面	当事者向け自主視聴 / 人事面談前後の共有 / 相談窓口案内時の補助資料
秒数指定	<p>00:00- 導入</p> <p>00:47- 不妊治療と仕事の両立についての数字</p> <p>02:45- 塩谷先生による不妊治療解説 (概要・タイミング法・人工授精・体外受精・顕微授精 等)</p> <p>02:52- 不妊治療概要</p> <p>04:04- 不妊の原因</p> <p>05:10- タイミング法とは？</p> <p>05:35- 人工授精とは？</p> <p>06:48- 体外受精・顕微授精とは？</p> <p>07:49- 治療法による通院回数の目安</p> <p>08:02- まとめ</p> <p>09:18- 不妊治療経験者の体験談①</p> <p>10:12- 不妊治療経験者の体験談②</p> <p>10:54- 野曾原さんによる職場で出来る不妊治療と仕事の両立支援についての解説</p> <p>11:49- 病院選び</p>  <p>13:19- 大まかなスケジュールの把握</p> <p>14:12- 職場への治療の告知</p>  <p>15:02- 夫婦・カップルでの話し合い</p> <p>16:10- 職場の制度、兵庫県のサポートを知っておく</p> <p>17:01- 不妊治療連絡カード</p> 

	<p>17:55- まとめ</p> <p>18:45- 兵庫県のサポートへの誘導</p>
視聴後に考えたいこと	必要に応じて人事・上司との面談設定、制度利用の検討、通院と業務調整の相談につなげる。
視聴後の確認ポイント	職場へ伝える範囲、必要な配慮、受診と仕事の両立で困っている点が整理できているかを確認する。